

# 2019参院選 改憲勢力の「3分の2」阻止 1人区で野党共闘10勝!

## 紙智子さん再選! 大接戦 野党統一 石垣のりこさん勝利!



22日朝 当選が決まった紙氏



22日 石垣氏が訪問ふなやま氏と握手



9日 志位委員長をむかえたアエル前街宣は大盛況

7月21日投票の参院選で、日本共産党は比例選挙で4議席を獲得(改選5議席)。県内の比例代表では7万5669票を獲得し、紙智子参院議員の再選を勝ち取りました。



22日 結果を報告する宣伝

票率48・6%を得て、全国一の大接戦を制し、初当選しました。選挙中、現職の愛知治郎陣営には、安倍首相が2回、菅官房長官が3回、小泉進次郎氏が2回応援に入ると、自民党本部が総力をあげて組織戦を展開しましたが、宮城の有権者の良識の前に無残に敗北。県選出の自民党議員はゼロとなりました。

野党統一の新人候補が勝利。全国32の一人区のうち10選挙区で野党側が勝利した結果、自民・公明・維新の改憲勢力「3分の2」を阻止するという激的な成果をあげ、政治局面を変える結果となりました。

宮城県委員会は22日、「2019年参院選選挙の結果について」の声明を発表(裏面参照)。同日、仙台市内中心部で緊急宣伝をおこなった。比例候補としてたたかっていたふなやま由美氏が参院選の結果を報告すると、多くの市民が駆け寄って激励を受けました。さらに、引き続き仙台市議選、宮城県議選の候補者が次々にマイクを握り、決意を述べました。



22日 激励を受けるふなやま氏

野党統一候補としてたたかっていた石垣のりこ氏は、選挙中、「上げるべきは賃金であって消費税ではない」と主張。「消費税ゼロ」を訴えることで注目を集めました。開票翌日の22日、石垣のりこ氏と立憲民主党の岡本あき子県連代表、鎌田さゆり幹事長が共産党宮城県委員会を訪問し、選挙戦での党の奮闘に感謝の意を表しました。石垣氏は、「たくさんいろいろな演説会に呼んでいただき、どこでも温かく迎えてくれた」と振り返り、9日の志位和夫委員長との街頭演説は「興奮した。貴重な経験をさせてもらいました」と語りました。岡本代表は、「(公営掲示板のポスター張りなど)共産党の協力がなかったら、スタートが切れなかった」と感謝を述べました。最後に石垣氏とふなやま由美氏が、互いの健闘をねぎらい握手を交わしました。



毎月25日  
月1回発行  
定価 100円  
発行所  
新みやぎ社  
日本共産党  
宮城県委員会  
機関紙発行所  
仙台市青葉区一番町一丁目12-25  
電話(022)267-1511  
http://www.jpc-miyagi.net/

- 日本共産党各地区委員会
- 仙山西地区委員会 (022) 225-2920
  - 仙台東地区委員会 (022) 253-7471
  - 塩釜地区委員会 (022) 364-3222
  - 東部地区委員会 (0225) 22-6335
  - 仙南地区委員会 (0223) 22-4036
  - 北部地区委員会 (0229) 22-1252

### 年内の地方選挙 予定候補紹介 日本共産党

仙台市  
8月25日投票  
2議席増の  
8議席へ

一般市町議選  
5市9町27人  
3議席増へ

県議選  
10月投票  
1議席増の  
9議席へ

- 青葉区 花木則彰 (現)
- 青葉区 すげの直子 (現)
- 青葉区 松井秀明 (新)
- 太白区 さがさだ子 (現)
- 太白区 高村直也 (新)
- 泉区 ふるくぼ和子 (現)
- 宮城野区 高見のり子 (現)
- 若林区 庄司あかり (現)

- 塩釜地区関係
- 塩釜市(8月) 曾我ミヨ (現)
  - 伊勢由典 (現)
  - こだか洋 (現)
  - 辻畑めぐみ (新)
  - 多賀城市(8月) 佐藤恵子 (現)
  - 戸津川はるみ (現)
  - 中田定行 (現)
  - 遠藤あきお (新)
- 東部地区関係
- 女川町(10月) 阿部律子 (現)
  - 高野 晃 (新・推せん)
  - 浦谷町(12月) 杉浦謙一 (現)
- 北部地区関係
- 富谷市(8月) 藤原 峻 (現)
  - わたなべ清美 (新)
  - 利府町(8月) 土村秀俊 (現)
  - 木村のりお (現)
  - 安田ともみ (現)
  - 七ヶ浜町(8月) 歌川わたる (現)
  - 木村みのる (現)
  - 大郷町(8月) 千葉勇治 (現)

- 仙南地区関係
- 村田町(8月) 高橋まさる (現)
  - 角田市(9月) 日下七郎 (現)
  - 八島定雄 (現)
  - 亘理町(10月) 大槻和弘 (現)
  - 山元町(10月) 遠藤龍之 (現)
  - 丸森町(11月) 山本明德 (新)
  - 岩沼市(12月) 濃辺ふさ子 (現)
  - わしお仁美 (新)

- 青葉区 金田もとる (新)
- 太白区 角野達也 (現)
- 泉区 中嶋れん (現)
- 宮城野区 大内真理 (現)
- 若林区 福島かずえ (現)
- 塩釜市 天下みゆき (現)
- 多賀城七ヶ浜 藤原ますえい (新)
- 石巻市 三浦一敏 (現)
- 大崎市 内藤たかじ (現)

【資料】2019年参院選 比例区・自治体別得票数・率 (日本共産党) 2019年7月21日

Table with columns for district, votes, and percentage. Rows include 青葉区, 太白区, 仙台西地区, etc., with sub-totals for 仙台市 and 仙台地区.

野党統一候補・石垣のりこ氏の当選、比例選挙・紙智子氏の当選に貢献

——2019年参議院選挙の結果について 7月22日 日本共産党宮城県委員会

7月21日投票の結果は、選挙戦の結果は、選挙区では野党共闘の石垣のりこ氏(立憲民主党新人)が47万4692票(得票率48.6%)を得て、自

民党現職の愛知治郎氏に9498票の差をつけ当選しました。「宮城の野

党共闘は2016年の前回参院選、2017年の仙台市長選に続いて与党候補を下したことになる(河北7月22日付)ものです。比例代表選挙では、党は県内で7万5669票、得票率7.89%を得

票、得票率7.89%を得ましたが、前回選挙から得票で22万2000票、得票率で2.1ポイント後退させました。活動の出发点とした2017年総選挙と比較すると得票で1037票、得票率で0.45%伸ばしています。日本共産党は比例選挙で5議席から4議席に後退しましたが、北海道・東北を活動地域にした紙智子参院議員は再選することができました。

野党統一候補の石垣のりこさん、日本共産党にご支持をお寄せいただいた有権者のみなさん、日夜を分かたずご奮闘をいただいた支持者、後援会員のみなさん、党員の皆さまに心からお礼を申し上げます。

日本共産党宮城県委員会と立憲民主党県連、石垣のりこ候補は5月31日に会談し、5項目の政策に合意し、県委員会は野党統一候補として石垣のりこ候補を推薦しました。ふなやま候補は立候補をとり下げ、比例候補として役割を果たしました。

政策合意の内容は①安倍政権を打倒し、9条改憲阻止、安保法制の廃止に全力を尽くす②消費税増税を中止し、社会保障の拡大を進める③第一次産業を守り、内需主導の経済へ転換し国民生活を向上させる④原発再稼働に反対し、原発ゼロを目指す⑤沖縄の米軍辺野古新基地建設に反対する――の5項目です。

市民と野党の共闘で政治を変える市民連合みやぎ(略称・市民連合@みやぎ)が6月1日にたちあげられ、石垣候補と4項目の政策を合意しました。

日本共産党は、当選した石垣のりこ氏とともに

政策協定の実現をめざし、党の公約実現と市民と野党の共闘の発展のために全力をあげます。

政治論戦では、老後の安心にむけて「減らない年金」にするかどうかが大争点になりました。消費税に頼らず、8時間働けば普通に暮らせる社会保障や、憲法では、「憲法を議論するかどうか」ではなく、安倍政権による自衛隊明記の9条改憲を許すかどうか、ジェンダー平等をめざす問題などが争点となりました。自民党・公明党に厳しく対決し、希望ある提案をしめしている党の主張に共感が広がりました。

参院選と同日投票となった白石市議選(定数18)では、現職の佐藤龍彦氏が914票を得て9位で再選しました。

県内では8月11日投票の村田町議選、8月25日投票の政令市仙台市議選、富谷市議選、9月1日投票の塩釜、多賀城市議選、利府、七ヶ浜、大郷町議選、9月15日投票の角田市議選、10月27日投票の県議選、同日投票の巨理、山元、女川町議選、11月の丸森町議選、12月の岩沼市議選、涌谷町議選と地方選挙が連続します。候補者全員の勝利のために全力をつくします。

県民のみなさんに、選挙戦をはじめ、強く大きな日本共産党建設への引き続きのご協力、ご支持、ご支援を心からお願いたします。